こころにスマイル　未来創造パーク

ジャイアントパンダの赤ちゃん NEWS

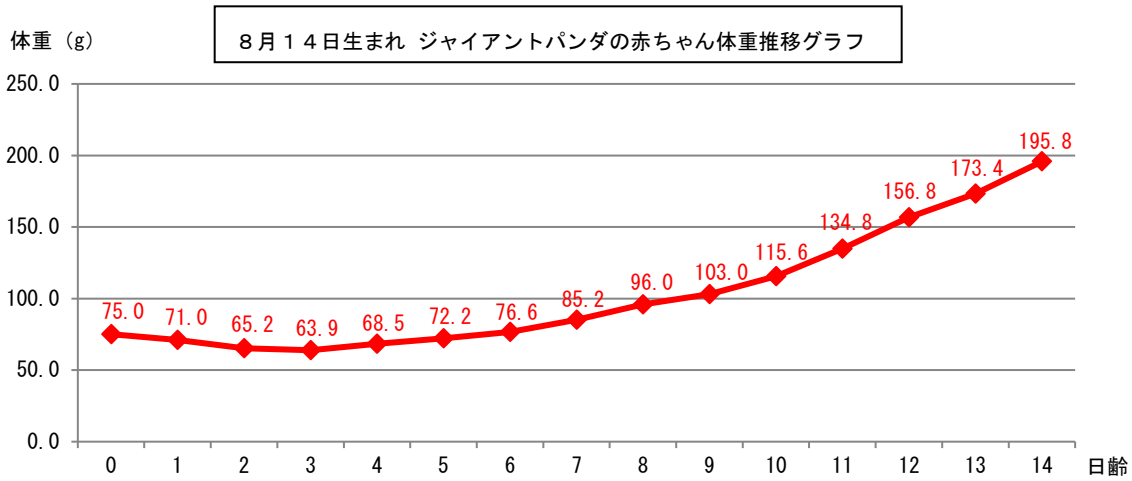
８月２８日（火）１４日齢（生後２週間）を迎えました

８月２８日撮影

８月２８日撮影

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）で、２０１８年８月１４日（火）に誕生したジャイアントパンダの赤ちゃん（メス）が、１４日齢（生後２週間）を迎えました。

過去アドベンチャーワールドで最も小さく生まれた赤ちゃんと母親「良浜（らうひん）」をスタッフが２４時間体制で注意深く見守っています。１４日齢を迎え、体の黒い模様がはっきりと現れはじめました。出生時７５．0g だった体重は１９５．８g にまで成長し、授乳後の体重が２００g を超えるようになりました。



【８月２８日（火）本日の赤ちゃん情報　１４日齢 】

■体重　**１９５．８g**　昨日から２２．４g 増加しました。（昨日１７３．４g）

■全長　２１．５㎝

８月２７日の授乳量と回数

■授乳量　６３．６㎖／日

■授乳回数　５回／日

※授乳量、回数は ８ 月 ２７日午前 ０ 時～２８日午前 ０ 時までの ２４ 時間計測量

【出生時の情報】

■誕生日時：２０１８年8月１４日（火）　午後１０時３２分

■性　　別：メス

■体　　重：７５．０g

■全　　長：１５．５ｃｍ

公開日につきましては、親子の様子を見ながら決定し、ご案内いたします。

【繁殖実績】　これまでに 15 頭の繁殖に成功。今回１６頭目となる赤ちゃん誕生。

２０００年9月６日にアドベンチャーワールドで初めてとなる赤ちゃん「良浜（らうひん）」が誕生しました。以降、今回の赤ちゃんを含め合計１６頭の繁殖に成功しました。アドベンチャーワールドで生まれ育った１１頭が中国へと旅立ち、そのうち４頭が繁殖しこれまでに１２頭の子供たちが育っています。（２０１７年１１月現在）

Happy Panda Family
パンダファミリーの家系図

【繁殖研究】　世界で初めてブリーディングローン制度でジャイアントパンダの繁殖研究を開始

現在、野生のジャイアントパンダは、約１，８００頭といわれ、その保護と個体数を増加　させるため飼育下での繁殖研究が重要とされています。アドベンチャーワールドでは、１９９４年より、中国成都ジャイアントパンダ繁育研究基地の日本支部として、世界で初めてブリーディン グローン制度でジャイアントパンダ自然繁殖のための日中共同研究をスタート。２０００年、「梅梅（めいめい）」を迎えて、ジャイアントパンダをはじめ、関わるすべての人々のしあわせを願う「しあわせ計画」を始動しました。